

キャラクター名
黒木 紗枝

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ブラックドッグ		ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	高校生(探偵助手)
	オプション		年齢	17歳	性別	女
覚醒	素体	衝動	自傷	初期侵食率	36 %	
出自	天涯孤独	経験	一匹狼	邂逅	恩人:黒木正義	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	10
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	1	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4	10	RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ブレイドバレット	射撃	4r+14	2	8		ダメージで放心
ブレイドバレット	白兵	2r	2	8		ダメージで放心、上記と同一の武器

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ロックオンサイト	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
ロイス: 秘密兵器	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセプト: エンジェルハイロウ	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-[LV](下限7)								
リフレックス: ブラックドッグ	2	2	リアクション	至近	自身	シンドローム	-	
効果: C値-[LV](下限7)								
天からの眼	3	2	メ/リ	-	-	<射撃>	-	
効果: 判定ダメージ+LV個								
ゲットダウン	★	2	リアクション	至近	自身	白兵,射撃	-	
効果: ドッグを行える								
ハードワイヤード	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: グラドアイテムLV個,侵蝕率基本値+4								
タッピング&オンエア	★	1	メジャー	視界	-	自動	-	
効果: 無線や有線で電波を送受信できる								
アンテナモジュール	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 文化圏に居なくても通信できる								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

UGN最叶《さいか》支部長の黒木正義《くろきまさよし》の義妹。最叶市《さいかし》内のFH施設でFHチルドレンとして育てられたが、その施設がUGNの介入で解体された際に黒木家に養子に入った。FH施設の解体は彼女が手引きした結果だが、手引きする条件が黒木家で彼女を引き取る事だったようだ。彼女と正義の会いは彼女が中学生の時にさかのぼる。当時、中学で過ごす「日常」とFH施設で課される訓練との間で疲れ切っていた彼女はその生活から逃れるという発想もなく追い詰められていた。いつものように俯きがちに歩いていた彼女に話しかけたのはまだUGNに入って間もない正義《まさよし》だった。正義は元氣のない彼女を心配し、とりあえず自販機で飲み物を奢り、連絡先を渡して去っていった。その後、偶然会う機会がある度に正義は話しかけてきた。最初はうっとおしいと思っていた彼女も正義が本心から彼女のことを心配しているのだと感じると徐々に心を開いていった。気がつくと正義との時間はどうでもよいような日常を過ごす上での心の支えになっていた。

そんなある日、彼女は正義がUGNエージェントであることを知ってしまう。また同時に彼女を気遣っていた正義は時を同じくして友人をオーヴァード関連の事件で失ったばかりであり、普通であれば他人のことに注意が向くような精神状態ではなかったことも知ってしまう。自分のことよりも赤の他人のことを親身になって心配してくれた正義に感銘を受けた彼女は、自分の環境を変えるために正義の力を借りることを決意した。FHを抜けた後自分が何をしたいか、それを考えた彼女は自分の人生を変えるきっかけを与えてくれた正義に恩返しをしてゆこうと決めて黒木家の養子になることを条件に出した。

ちなみに正義はこの決意を全く知らない。「行く当てもないだろうしどこか遠くに行ってしまうよりは安心できる」と喜んでこの条件を飲んだくらいだ。